

日本初のチャレンジ「幸せのモノサシづくり」。市民と市職員の混成チーム『ながくて幸せ実感調査隊』の情熱に溢れた調査活動により、長久手の「今」の姿をしっかりと確かめることができました。そのおかげで、長久手市民の幸福感、子育て、健康、生活環境、つながり、地域文化など、実に多くのことが見えてきました。

でも、幸せのモノサシを作ったから幸福度が上がるわけでは決してありません。幸せのモノサシは体重計や血圧計のようなもので、長久手の生活改善のバロメーターなのです。体重や血圧をベストに持っていくために知恵や工夫が生まれるように、長久手の幸せづくりにも、市民一人ひとりの日ごろの知恵や工夫がたくさんあるはずですよ。

今回の幸せ実感調査の結果をヒントにして、長久手の中で、幸せにつながる知恵や工夫の輪を広げていけるのではないのでしょうか。ぜひ、幸せなまち長久手づくりを実現していきましょう。



ながくて幸せモノサシづくり
アドバイザー
関西大学教授

草郷 孝好 先生

今後の取り組みについて

ながくて幸せ実感アンケート結果により、「今のながくての幸せを測る」ことの基本的な状況を把握することができました。今後は次のような展開を考えています。

- ①定期的に「幸せ実感アンケート」を実施して、幸福度の傾向を把握する。
- ②幸せ実感アンケートの集計・分析結果を積極的にまちづくりに活用する。
- ③多様な主体による「気づき」のきっかけとして、幸せ実感アンケートの集計データを公開する。

特に②については、現在、市が新しいまちの仕組みづくりとして進めている「小学校区ごとのまちづくり」において、モデル学区を設定し、その地区の状態を把握するための基本的な尺度として、幸せ実感アンケート結果を活用し、学区の将来を考えるきっかけにしていきたいと考えています。③については、データ公開のルールづくりをした上で、早期に実現したいと考えています。

HPを見る 記事ID 6462

行政評価 外部評価を 公開します

☎ 経営管理課
☎ 56-0600

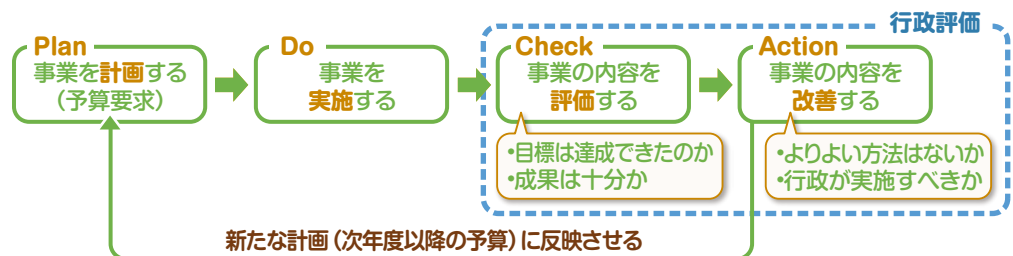
時 12月6日(土) 13:30～16:00
8日(月) 9:30～12:00
15日(月) 9:30～12:00
場 北庁舎2階第5会議室
西庁舎3階学習室1・2

行政評価とは、行政が行う事業が「費用に見合った効果があるか」、「無駄や重複はないか」、「コスト削減の余地はないか」などの視点で評価・検証を行い、その結果を次の事業に活かしていくためのものです。

事業担当課による自己評価(内部評価)が適切かどうか、有識者や市民で構成する行政改革推進委員が評価します。これを外部評価といいます。

事前申込不要です。気軽に参加してください。

※11月29日(土)に既に2事業について実施しました。



外部評価の対象事業

<p>12/6 土</p> <p>場 北庁舎2階第5会議室</p> <p>内 図書館運営業務(中央図書館) 時 13:45～14:45</p> <p>内 木造住宅耐震事業(都市計画課) 時 15:00～16:00</p>	<p>12/8 月</p> <p>場 西庁舎3階学習室1・2</p> <p>内 平成こども塾事業(生涯学習課) 時 9:45～10:45</p> <p>内 イルミネーション事業(「ながくて冬まつり」の実施)(たつせがある課) 時 11:00～12:00</p>
<p>12/15 月</p> <p>場 西庁舎3階学習室1・2</p> <p>内 介護予防事業(長寿課) 内 人事評価制度支援業務委託(人事課) 時 9:45～10:45 時 11:00～12:00</p>	